

こんにちは

日本共産党

横浜市議団です

日本共産党
横浜市議員団
2014. 2. 12号

横浜市中区港町1-1(市庁舎内)
電話 671-3032 FAX 641-7100
E-mail: info@jcp-yokohama.com
http://www.jcp-yokohama.com/

日本共産党横浜市議団が予算要望懇談会を開催

国土強靱化よりも市民要望の実現を

日本共産党横浜市議団は7日、予算議会に向けての市政懇談会を開きました。会場いっぱいの約70人の市民が参加しました。

最初に、大貫憲夫団長がパワーポイントを用いて、横浜市2014年度予算案の特徴について説明。林市政は、安倍政権の国土強靱化に沿った高速道路や巨大港湾整備の推進や、安倍「教育再生」に従った英語教育やグローバル人材育成などを重点的に進めようとしていると述べました。

会場からは、津波対策や防災訓練、狭あい道路や急斜面地などの防災面について、消費税増税の市民生活への影響、地球温暖化対策、介護保険、放射能対策、特別養護老人ホームなど、多岐にわたる質問や意見がだされました。

年金者組合の方からは、昨年12月議会に年金者組合が出して不採択になった高齢者に対する肺炎球菌ワクチン接種への助成が新年度予算に含まれているようだがどうということかと質問がありました。古谷やすひこ議員は、詳細は不明だが法律の改正により助成されるようになったが、これも市民の方々の運動の成果だと答えました。

また、橋梁の耐震化は進んでいるようだがトン



ネルはどうかという質問について、岩崎ひろし議員がトンネルなどの道路関連の耐震調査を行っており今年度中には調査結果が出ると答えました。

太陽光パネルへの助成がなくなったようだがどうかという質問に対して、大貫議員は現在、地球温暖化対策実行計画改定素案に対する意見募集が行われているが、太陽光発電に対する目標値(2020年)が50%から5%に減少していることから、地球温暖化対策に対する市の姿勢が後退していると指摘しました。

最後に、岩崎議員が3月25日までの予定で開催中の議会で、市民要望の実現のために力を尽くすと述べました。

なんかおかしい?横浜の教育

お知らせ。

教育シンポジウム

—安倍「教育再生」と横浜の教育を考える—

「教育再生」の名のもとで、教育の右傾化と権力介入を一気に進めようとしている安倍政権。自民党言いなりの林市政・・・日本と横浜の教育を考えるシンポジウムを企画中です。ぜひ、ご参加ください。

3月16日(日) 13:30~16:00
神奈川近代文学館ホール

主催：日本共産党横浜市議員団

後援：日本共産党横浜市委員会

●講演①「教育でも暴走する安倍政権と対決」
日本共産党衆議院議員(文部科学委員会所属)
宮本たけし氏

●講演②「横浜の教育現場はいま」
元横浜市立中学校英語教員 矢作富男氏

●講演③「横浜の教育施策に対する党市議員団の取り組み」

日本共産党横浜市議員 白井まさ子氏
予定(都合により変更する場合があります)